



盛況だった「White Plains 桜まつり」

さる5月2日（日）の午後、公園を会場に行われ、晴天に恵まれて、沢山の現地の方々が日本の文化を楽しまれました。当日は真夏のような日差しで、氷の入った飲み物が欲しいほどでした。あちこちのブースでは、お茶のセレモニーや日本舞踊、剣道の演舞などが行われていました。学校関係のブースでは折り紙、習字、着付けが行われていて、教頭の前田先生もブースに入って、活躍していました。そんな中、「さくら太鼓」で演技している子どもたちの多くが補習授業校の生徒であることが分かり、感激しました。保護者の方々もいて、私に近づき、教えてくれたから分かったことです。その感激している様子は、演技後に子どもたちと一緒に収まった写真でおわかりいただけたと思います。来年も是非参加したいと思いますし、補習授業校の関係者にもお勧めしたい行事です。



「さくら太鼓」の子どもたちの勇姿



親衛隊のごとく子どもたちに囲まれてご満悦

そんな中、「さくら太鼓」で演技している子どもたちの多くが補習授業校の生徒であることが分かり、感激しました。保護者の方々もいて、私に近づき、教えてくれたから分かったことです。その感激している様子は、演技後に子どもたちと一緒に収まった写真でおわかりいただけたと思います。来年も是非参加したいと思いますし、補習授業校の関係者にもお勧めしたい行事です。



剣道の演舞を不思議そうに見つめる観客



名前を漢字に当てはめる習字コーナー



前田教頭もブースに入って活躍

家内もようやく入国することができました

9日昼、家内と一緒に改めて着任しました。取り敢えずBビザでの入国になりました。万が一入国で困ることがないように、在日米国大使館と文部科学省からのレターを懐に忍ばせての入国でした。幸いにも何事もなくスムーズに入国することができ、ホッとしました。ただし、先々Jビザに切り替えることになっているので、まだこのビザの問題は続きそうです。



派遣教員の配偶者達による着付けも盛況